



2023年8月25日
中川小桜愛児園

今年も35℃前後の日が多く、暑い夏となりました。不安定な天気の日も多く、晴れていたかと思うと急に大雨が降る日もあり、「すごい雨！」と、子どもたちも驚いていました。

雨上がりのテラス。ちゅーりっぷ組さんでは、たくさんの発見がありました。机から落ちるしずくを見てさっきまで降っていた雨みたいと気づき、「雨だ」「雨だね！」とお友だち同士で伝え合う姿や、屋根のある場所から日よけの下に移動すると、雨は止んだはずなのにぽたぽたと落ちるしずくで濡れてしまったことを不思議に思い「何で雨ふってるの？濡れちゃうね！」と驚く姿も。日よけの下では、落ちてくる雨水をペットボトルでキャッチしようとする姿もありました。しずくキャッチでは、始めたお友だちと同ことをやりたいという気持から、数ある道具の中からペットボトルを探し出して一緒にキャッチする姿も。「思考力の芽生え」、「言葉による伝え合い」「協同性」などの力が育っているのを感じました。日常の何気ない一場面からも、先生たちはその時の子どもたちの関心や気持ちの変化を感じ取り想像し、声掛けや関わり、環境設定に生かしています。日々のドキュメンテーションをご覧になるときは、ぜひ先生たちが想像した子どもたちの姿も感じてみてくださいね！

関東大震災から100年となる今年。ドラマや情報番組などで、今後予想される大規模災害についての放送をご覧になる機会も増えたのではないのでしょうか。先日、東北の震災遺構の中に昔から言い伝えられている『つなみてんでんこ』という言葉がありました。津波が来たときに、家族が心配でも最優先として自分の命を守る行動をとるという意味だそうです。どこにいてもそれぞれが自分の命を守ることで、災害後の再会につながります。災害はいつ起こるかわかりません。保育園では子どもたちの命を守るため、想定外を少しでも減らせるように様々な時間帯や設定で避難訓練を行っています。保護者の皆様も、ぜひ通勤中や会社の中など、様々な場面でのご自身の身を守る方法を想定してみてください。



- 1日(金) プール納め
避難メール訓練
- 4日(月) 避難訓練
身体測定(さくら)
- 5日(火) 身体測定(ばら)
- 6日(水) 身体測定(すみれ・たんぽぽ)
- 7日(木) 身体測定(ちゅーりっぷ)
- 14日(木) 誕生会

◆キッズイングリッシュ(英語教室)

14日(木) さくら・ばら

◆体操教室

11日(月) すみれ・たんぽぽ・さくら

◆お月見・十五夜について◆

お月見の週間は平安時代には始まっていたといいます。収穫に感謝して団子や里芋をお供えしたり、無病息災の願いを込めてススキを飾ったりする風習があります。

中秋の名月を愛でる十五夜は、今年は9月29日(金)。おうちでもお月様を眺めてみてくださいね。



9月1日は防災の日です。



★避難メール訓練を9月1日(金)に行います。

園の災害用携帯に登録されている方に送信し、届くかの確認をします。

年々、防災や備蓄への意識も高まっています。この機会にご家庭でも避難経路や避難の仕方、連絡方法など確認し合いましょう。

登録済みの方で訓練メールが届かなかった方は、担任までお知らせください。

※引き取り訓練ではありません。



★もしも子ども達が園にいる時に、横浜市内で震度5強以上の地震が発生した場合はお迎えをお願いします。引き取りメールも送信しますので、ご確認下さい。

この建物に損傷が見られる時は中川西中学校に避難することになります。移動する際は貼り紙などでお知らせいたしますので、ご確認ください。

また、園の携帯に登録されている方には安否などメールにてご連絡させていただきます。

9月のクラス目標

- さくら** ・運動会に向け友だちと共通の目的を持ち、自分の力を発揮したり協力したりしながら活動を進めていく
 - ・自分の健康に関心を持ち、手洗い、うがいを行う習慣が付く
- ばら** ・運動会に向け、楽しく体を動かしながら友だちと力を合わせたり協力して取り組んでいく
 - ・楽しかった経験や遊び、見つけた面白いものを友だちに伝え、一緒に楽しむ
- すみれ** ・季節の移り変わりに気付き、自然や虫に興味や関心を持つ
 - ・経験したことや思った事を身振りや自分なりの言葉で伝えようとする
- たんぽぽ** ・夏の疲れが出やすい時期なので、ゆったりとして生活リズムで過ごしていく
 - ・保育者や友だちと運動遊び、ごっこ遊びなどを通して全身を使って思い切り楽しむ
- ちゅーりっぷ** ・ゆったりと生活リズムを整えながら夏の疲れを取る
 - ・戸に出て保育者や友だちと一緒に身体を動かす遊びを楽しむ

おすすめのあそび・おもちゃ紹介

今月はちゅーりっぷ組の紹介です♪

カブトムシの幼虫の観察をきっかけに、夏の虫(カブトムシ、クワガタ、セミなど)とのふれあいを楽しんでいます。虫の図鑑や絵本を見て少しずつ名前を覚え言えるようになったり、虫の名前を言うと反応したりするようになりました。



先日、登園時にカマキリの脱皮の皮を持ってきてくれた子がいて観察を楽しんでいると、図鑑を持ってきて「いっしょ！」と見比べている姿もみられました。虫の特徴や、簡単な言葉の習得にも繋がっています。秋になると散歩に行く機会がまた増えるので、トンボやバッタなど秋の虫たちとのふれあいを子どもたちと楽しみたいと思います。

